

平成29年度

中津川市水道事業会計補正予算書

平成29年6月補正



平成29年度 中津川市水道事業会計補正予算（税込み）（第1号）

議第56号

（総則）

第1条 平成29年度中津川市水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（資本的収入及び支出）

第2条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額733,101千円、消費税及び地方消費税資本的収支調整額52,120千円、過年度分損益勘定留保資金680,981千円」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額745,651千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額51,694千円、過年度分損益勘定留保資金693,957千円」に改め、資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

収 入

科 目				
第1款 資本的収入	440,367千円	5,750千円	446,117千円	
第4項 工事分担金及び負担金	133,658千円	5,750千円	139,408千円	

支 出

科 目				
第1款 資本的支出	1,173,468千円	18,300千円	1,191,768千円	
第1項 建設改良費	874,297千円	18,300千円	892,597千円	

平成29年6月5日提出

中津川市長 青山節児

平成29年度 中津川市水道事業会計補正予算実施計画（税込み）

資本的収入

（収入の部）

（単位：千円）

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	備 考
1 資本的収入			440,367	5,750	446,117	
	4 工事分担金 及び負担金		133,658	5,750	139,408	
		2 工事負担金	97,392	5,750	103,142	

資本的支出

（支出の部）

（単位：千円）

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	備 考
1 資本的支出			1,173,468	18,300	1,191,768	
	1 建設改良費		874,297	18,300	892,597	
		1 上水道 改良工事費	867,600	18,300	885,900	

# 平成29年度 中津川市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書（間接法）

（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）

（単位：千円）

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	32,943
減価償却費	710,937
固定資産除却費	19,178
引当金の増減額（△は減少）	67,729
長期前受金戻入額	△ 291,931
受取利息及び受取配当金	△ 1,123
支払利息及び企業債取扱諸費	67,043
未収金の増減額（△は増加）	△ 7,560
未払金の増減額（△は減少）	<u>9,186</u>
小計	606,402
受取利息及び受取配当金	1,123
支払利息及び企業債取扱諸費	<u>△ 67,043</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	540,482

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 892,597
有形固定資産の売却による収入	1
負担金等による収入	<u>147,184</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 745,412

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	216,000
一時借入による収入	200,000
一時借入金の返済による支出	△ 200,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 299,171
一般会計からの出資による収入	<u>82,932</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 239

資金増加額（又は減少額）	△ 205,169
簡易水道事業統合に伴う資金増加額	51,403
資金期首残高	<u>1,231,872</u>
資金期末残高	<u><u>1,078,106</u></u>

# 平成29年度 中津川市水道事業会計予定貸借対照表 (税抜き)

(平成30年3月31日)

## 資 産 の 部

(単位:千円)

### 1 固 定 資 産

#### (1) 有形固定資産

イ 土 地 172,940

ロ 建 物 915,581

減価償却累計額 △112,856 802,725

ハ 構 築 物 20,360,749

減価償却累計額 △6,747,024 13,613,725

ニ 機 械 及 び 装 置 1,770,854

減価償却累計額 △860,868 909,986

ホ 車 両 運 搬 具 19,527

減価償却累計額 △16,133 3,394

ヘ 工 具、器 具 及 び 備 品 32,988

減価償却累計額 △13,521 19,467

ト 建 設 仮 勘 定 66,234

有形固定資産合計 15,588,471

#### (2) 無形固定資産

イ 電 話 加 入 権 10

ロ 施 設 利 用 権 64,319

減価償却累計額 △43,070 21,249

無形固定資産合計 21,259

固 定 資 産 合 計 15,609,730

### 2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金 1,078,106

(2) 未 収 金 165,581

貸倒引当金 △4,155

(3) 貯 蔵 品 4,821

流 動 資 産 合 計 1,244,353

資 産 合 計 16,854,083

負債の部

3	固定負債			(単位:千円)
(1)	企業債			
	イ建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>3,130,478</u>	3,130,478	
	企業債合計			
(2)	引当金			
	イ退職給付引当金	154,331		
	ロ修繕引当金	<u>44,570</u>		
	引当金合計		<u>198,901</u>	
	固定負債合計			3,329,379
4	流動負債			
(1)	企業債			
	イ建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>306,910</u>	306,910	
	企業債合計			
(2)	未払金		77,561	
(3)	引当金			
	イ賞与引当金	14,268		
	ロ法定福利費引当金	<u>2,427</u>		
	引当金合計		16,695	
(4)	預り金		<u>502</u>	
	流動負債合計			401,668
5	繰延収益			
(1)	長期前受金			
	イ国庫(県)補助金	2,103,787		
	収益化累計額	<u>△748,088</u>	1,355,699	
	ロ受贈財産評価額	776,288		
	収益化累計額	<u>△296,556</u>	479,732	
	ハ工事負担金	7,192,930		
	収益化累計額	<u>△3,273,956</u>	<u>3,918,974</u>	
	繰延収益合計			<u>5,754,405</u>
	負債合計			9,485,452
資本の部				
6	資本金			6,639,806
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
	イ国庫(県)補助金	8,592		
	ロ受贈財産評価額	991		
	ハ工事負担金	<u>84,021</u>		
	資本剰余金合計		93,604	
(2)	利益剰余金			
	イ当年度未処分利益剰余金	<u>635,221</u>		
	未処分利益剰余金合計		<u>635,221</u>	
	剰余金合計			<u>728,825</u>
	資本合計			<u>7,368,631</u>
	負債資本合計			<u>16,854,083</u>

## 注記

### I. 重要な会計方針

#### 1 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法	定額法による。
・主な耐用年数	
建物	15～50年
構築物	38～60年
機械及び装置	10～15年
器具及び備品	3～15年

(2)無形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法	定額法による。
・主な耐用年数	
施設利用権	16～20年

#### 2 引当金の計上方法

(1)退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。また算定方法は、簡便法を採用している。

(2)賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3)法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上している。

#### 3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### II. リース契約により使用する固定資産

#### 1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

#### 2 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

1年内	999,216 円
1年超	1,831,896 円
計	2,831,112 円

### III. その他の注記

#### 1 新会計基準移行に係る経過措置

(1)修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

(2)リース資産に係る経過措置

リース取引開始日が平成26年3月31日以前のリース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### 2 簡易水道事業の統合に伴う会計処理

簡易水道事業が平成29年4月1日に統合されたことに伴い、当該事業の資産、負債及び資本の全てを上水道事業会計に引き継ぎ、会計処理を行っている。



資 料

平成29年度中津川市水道事業会計補正予算説明書

平成29年度 中津川市水道事業会計補正予算実施計画説明書（税込み）

資本的収入

（収入の部）

（単位：千円）

款 項	目	節	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	説 明
1 資本的収入			440,367	5,750	446,117	
4 工事分担金 及び負担金			133,658	5,750	139,408	
	2 工事負担金		97,392	5,750	103,142	
		工 事 負 担 金		94,392	5,750	100,142

資本的支出

（支出の部）

（単位：千円）

款 項	目	節	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	説 明
1 資本的支出			1,173,468	18,300	1,191,768	
1 建設改良費			874,297	18,300	892,597	
	1 上水道 改良工事費		867,600	18,300	885,900	
		工 事 請 負 費		799,835	18,300	818,135